

2007 年度

科目名 図書館資料論	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 教育教福 2 回生 人間人社 2 回生	担当者 内藤 朱美
授業テーマ 図書館資料の種類と特質、図書及び図書館の歴史		
授業の概要と目標 図書館資料全般の特質を論じ、その出版と流通、選択、選書ツール、保存管理等について解説する。 図書館資料の形態、印刷、普及、流通等に関し、歴史的に概説し、併せて図書及び図書館の歴史について解説する。		
評価方法 講義中に出す課題（レポート）、不定期試験（授業内）と出席状況により評価。 成績評価基準： 出席 15% レポート 25% 不定期試験（授業内） 60%		
テキスト 資料・メディア総論 : 図書館資料論・専門資料論・資料特論の統合化	著者 志保田務ほか	出版社 学芸図書
参考書 図書館資料論 新訂版 (JLA 図書館情報学テキストシリーズ ; 7) 図書及び図書館史 (JLA 図書館情報学テキストシリーズ ; 12)	著者 馬場 俊明 小黒 浩司	出版社 日本図書館協会 日本図書館協会
授業スケジュール・内容 第 1 回 図書館資料論：資料全般 1 図書館資料について、電子資料の時代 第 2 回 図書館資料論：資料全般 2 1 次資料・2 次資料、蔵書を構成する資料 第 3 回 図書館資料論：資料全般 3 単行書、雑誌、新聞 第 4 回 図書館資料論：資料全般 4 小冊子、地図、政府刊行物、地域資料、点字資料、マイクロ資料、映像資料、音声資料、電子資料、オンラインデータベース 第 5 回 図書館資料論：出版と流通 1 出版流通システム：流通経路、灰色文 第 6 回 図書館資料論：出版と流通 2 出版流通システム：再販制度、出版と流通の電子化 第 7 回 図書館資料論：選択・選書ツール 1 蔵書構成方針、選書基準、選書論 第 8 回 図書館資料論：選択・選書ツール 2 選書論 2，ツールの利用法、選書のための情報源 第 9 回 図書館資料論：受入・保存・管理 資料の受入、保存、管理、除籍（紙の劣化防止、共同保存など）、発注・寄贈・交換、予算の管理、書庫管理の意義、蔵書点検 第 1 0 回 図書および図書館史 1：西洋 1 古代から中世 第 1 1 回 図書および図書館史 2：西洋 2 近世から現代 第 1 2 回 図書および図書館史 3：日本 1 古代から中世 第 1 3 回 図書および図書館史 4：日本 2 近世から現在 第 1 4 回 図書および図書館史 5：中国、中近東 第 1 5 回 まとめ		